

子どもたちに誇れる 笑顔日本一のまち



広報

くじ

8

2019
月1日号

No.322

【今月の表紙】

やませを渡る 道を行く

(関連 2-7 ページ)

【特集】

みちのく潮風トレイル
全線開通

【トピックス】

市総合防災公園がオープン



みちのく潮風トレイル全線開通 自然の美しさと 笑顔に出会う道

東北地方4県28市町村にまたがる国内最長の歩く道である「みちのく潮風トレイル」が6月9日に全線開通。雄大な太平洋にそって旅をする、とてもとても長い道です。森と海のどちらの恵みも感じることができるトレイルの魅力を紹介しします。☎観光交流課 ☎52-2123

みちのく潮風トレイルとは

みちのく潮風トレイルは、青森県八戸市蕪島から福島県相馬市松川浦までの海岸線を中心に設定された「歩くための道」です。

この取り組みは、世界のロングトレイルの文化を日本に紹介してきた加藤則芳氏が「三陸海岸の国立公園を通るナショナルトレイルを官民協働で」という提唱が発端。東北地方太平洋沖地震後、環境省の「グリーン復興プロジェクト」の一環として、自然や景観を大切にすることや震災の記憶の伝承を目的に進められてきました。

トレイルのルートは地元の人々からの意見を聞きながら設定され、平成25年以降、順次開通してきました。令和元年6月9日に全線が開通し、ようやく「一本の道」となりました。

全長1000kmを超えるこのトレイルの特徴は、東北太平洋沿岸ならではのダイナミックな海、川、里、森と連続する美しい景観。自然と共にある人々の暮らし、積み重ねられた歴史・文化は、豊かな自然の恵みと重なり合いながらいまにつながっています。歩く中で生まれる人との温かな交流もこのトレイルの大きな魅力のひとつです。



完成した名取トレイルセンター

名取トレイルセンターが完成

このトレイルを皆さんに楽しく安全に歩いていただくため、宮城県名取市閉上に完成した「みちのく潮風トレイル名取トレイルセンター」。センターではトレイル沿線の5つのビジターセンター、インフォメーションセンターと連携して、みちのく潮風トレイルを歩くために必要な情報や各地で開催されるイベント情報などを発信しています。

どなたでも自由に使うことができる交流スペースもありますので、お気軽にお立ち寄りください。

久慈区間のトレイルの特徴

久慈区間のルートは、他地域に先駆けて平成24年度から市民によるワークショップを行いルートを決定。平成25年11月に八戸市、階上町、洋野町と合わせ、侍浜から小袖までの区間が開通しました。平成29年9月には小袖から野田村区間が開通。久慈区間約30kmのルートが全線開通しました。

久慈区間のうち、北部は断崖や岩礁が織りなす景観を望む自然歩道で、初級者から中級者向けのルート。中部は、久慈港や海岸道

路からの景観、さまざまな文化史跡を見ることができ、舗装道路が多い初級者向けのルート。南部は、起伏の激しい山林を楽しむ上級者ルートです。いずれも変化に富んだルートですので、交通事故や熱中症、道迷いに注意しながら、自分の体力や歩くペースに合わせて、休憩をとりながら歩きましょう。トレイルの地図は、名取トレイルセンターや各ビジターセンターで配布しています。

次ページからは、侍浜、長内から小袖間の初級者や中級者向けのコースを紹介しします。



凡例

- みちのく潮風トレイル
- みちのく潮風トレイル(航路)
- 新幹線
- JR
- BRT
- 民営鉄道
- 高速-その他有料道路
- 高速-その他有料道路(未開通)
- 一般道路
- 県境
- サテライト
- 三陸復興国立公園区域

Scale 1:522,000

0 10 20 30 40 50km



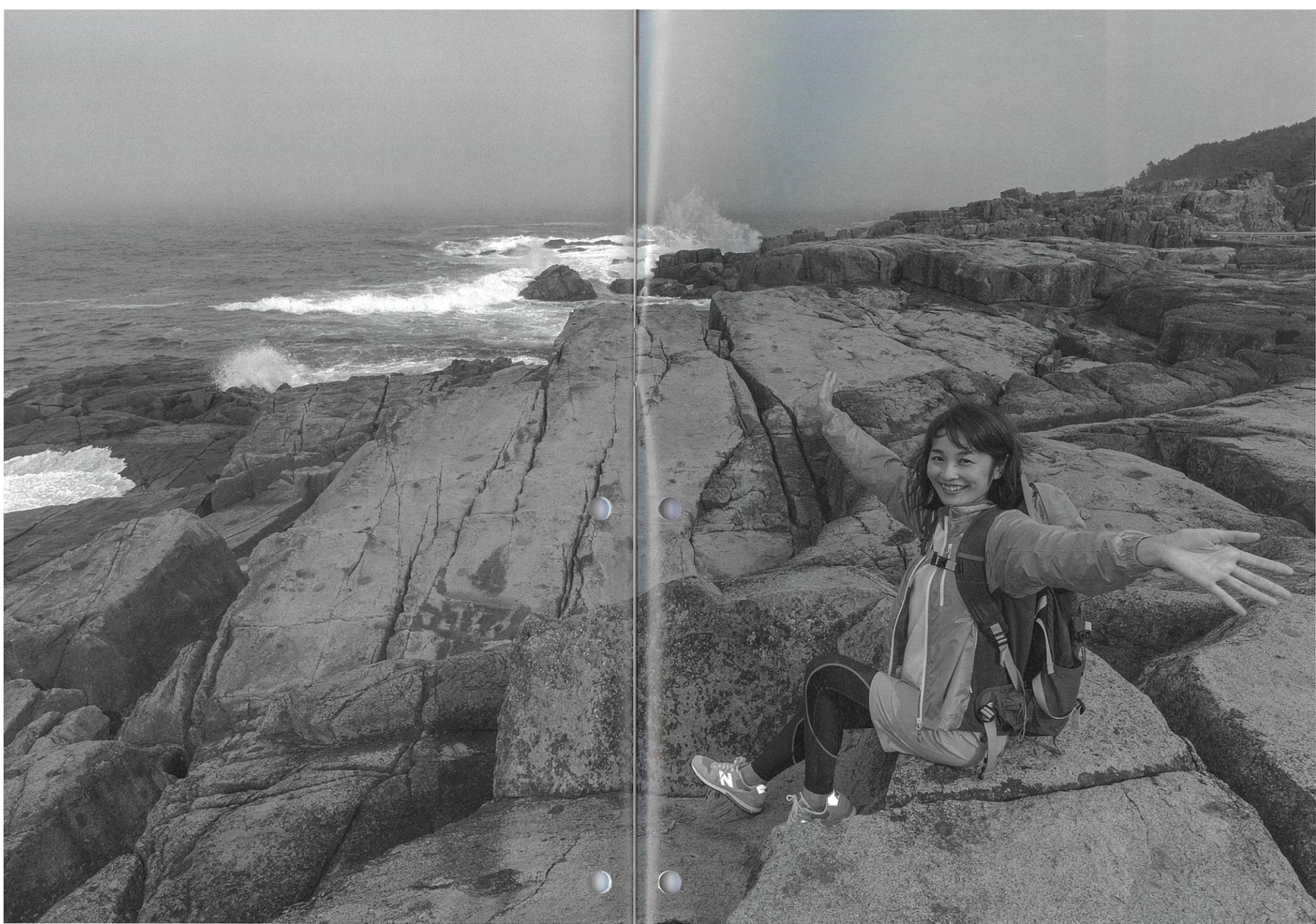
トレイルルートから望む久喜方面の海岸線



みちのく潮風トレイル
Michinoku Coastal Trail

侍 浜 コース

歩行距離 約4.5km
歩行時間 約2時間
高低差 約25m



緑あふれる自然林の中を 太平洋の絶景を眺めながら歩こう！

田子の木から白前漁港までを歩く侍浜コース。大部分が未舗装の歩道で、適度な起伏のため、中級者向けのコースです。
海岸沿いには断崖が続き、磯には花こう岩の一枚岩からなる石畳や入り組んだ岩礁地帯が広がります。角ばった花こう岩が生み出す独特の景観、四季折々の木々や草花が美しく色彩を添えた眺望に、目を奪われます。景勝地の侍石には「源義経・北行伝説」の言い伝えが残っています。
トレイルコース上の、高さ約30mの絶壁の上にある、横沼展望所からの眺めは「海のアプス」と呼ばれる北山崎の景色に勝るとも劣らないほどの絶景。北侍浜野営場では、7月から9月末までキャンプを楽しむほか、7月中旬から8月末までは、併設された侍浜海水プールで泳ぐこともできます。
森林の中を歩くため、虫刺されやクマ対策が必要。最寄り駅のJR侍浜駅までは距離があるため、バスや車を使つてのトレッキングがおすすめです。



①田子の木漁港から道を上ると歩道の入口。案内看板が目印です ②遊歩道からは海や空、入り組んだ海岸線の絶景を楽しめます ③・④侍石の足跡(※)と大きさを比べ。侍石は一枚岩の花こう岩でできています ⑤北侍浜野営場で一休み。トイレも整備されています ⑥自然道を抜けるとゴールまでもう少し！ ⑦ゴールの白前漁港に到着。釣り人や漁師がいたらあいさつを忘れずに

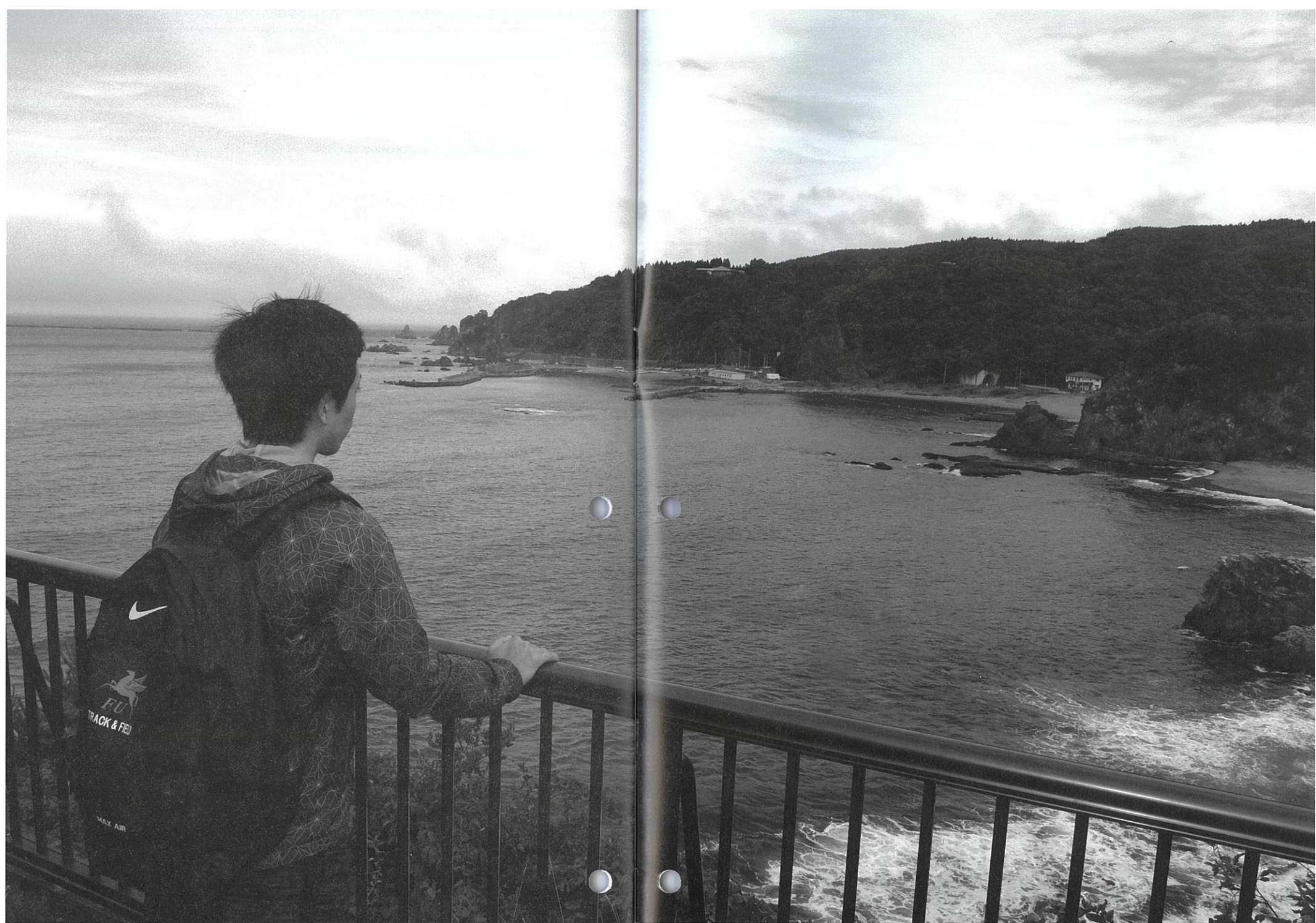
※侍石の「人の足跡」に見える模様やくぼみは、成分の異なるマグマで出来た「暗色包有岩」と呼ばれるもの。周りの岩よりも柔らかいため、長い年月をかけ削られくぼみとなります



みちのく潮風トレイル
Michinoku Coastal Trail

あまちゃん 街道 コース

歩行距離 約6.1km
歩行時間 約2時間20分
高低差 約25m



心地よい潮風を感じながら あまちゃんロケ地の海岸を歩こう！

諏訪 諏訪下から小袖までを歩くあまちゃん街道コース。大部分が舗装の歩道ですが、平坦な道が多く、初心者向けのコースです。

二子地区の上り坂途中の海側にある駐車帯は、久慈湾を南側から眺望できるビューポイント。振り向くと小さな滝も見ることが出来ます。小高い丘の中にある赤浜展望台から眺望する久慈湾はまさに絶景です。舟渡海水浴場は7月中旬から8月まで遊泳可能。スカシユリやハマエンドウなどの海岸植物を見ることが出来ます。

大尻川から小袖漁港までの約4キロの海岸は、「あまちゃん」のロケ地としても有名。花こう岩でできた断崖と大小の岩礁が連なる美しい海岸線で、兎岩やつりがね洞などの奇岩は久慈の代表的な景勝地です。小袖海女センター周辺の避難路を上った先にある浜監視小屋周辺からは、海岸線を一望することが出来ます。歩道のない道路を歩くので、走行する車に注意が必要。バスや車を使つてのトレッキングがおすすめです。



①諏訪神社で旅の安全祈願 ②諏訪下からスタート。あまちゃん街道の看板が目印です ③二子地区の坂は高低差約25m。自分のペースで歩きましょう ④舟渡レストハウスは8月末までオープン。トイレや休憩所のほか軽食も食べられます ⑤潮風に吹かれながら、美しい海岸線を望む県道野田長内線 ⑥五丈の滝はコースで見られる最大の滝 ⑦ゴールの小袖海女センター。海女さんたちが出迎えてくれます

